

## 夏休みの一日一日を大切に

長期にわたる夏休みが近づいてきました。夏休みには、生徒皆さんで共通したスケジュールはありません。自分の責任で目標を立て、計画を作って、自分自身をコントロールしていくことになります。

ここで、夏休みの過ごし方について、いくつかの提案をします。

### 1 元気にあいさつ

休み中でも、家族や地域の方々に、登校したら友達や先生に、元気にあいさつしましょう。



あいさつは、コミュニケーションの第一歩です。この機会に家族、地域、蓮沼中の一員だという自覚を持つことにつながります。

### 2 家族との時間

家族との対話やふれあいを積極的に行い、家の手伝いをしましょう。

休み中は、家族と過ごす時間が増えます。このチャンスを大切に、家族の考え方を知り、自分の考えも家族に分かってもらうことができます。

### 3 ルールやマナー

社会のルールやマナーを守りましょう。

家のきまりや社会のルールを普段以上に意識した生活をする必要があります。地域のボランティア活動やイベントに参加してすることもいいと思います。人の優しさや温かさに触れることができ、自分なりの充実感を味わうことができます。交通事故にあわないよう、自転車の乗り方には十分気をつけてください。

### 4 自分を見つめる

自分自身を振り返るまたとないチャンスにしましょう。

自分を大切にしていますか。同じように他人も大切にできていますか。自分勝手とは違います。自分を可愛がるだけでもいけません。よくないこと、間違っていることには「NO!」と強く言えることが自分を大切にすることにつながります。誘惑に負けない、強い心と本当の勇気と思いやりを育ててください。

### 5 学習の好機

復習を中心として、学習時間を確保して計画的に学習に励みましょう。

小さな積み重ねが大きな成果をもたらすのが学習です。この夏休みを活用し、苦手な教科を少しでも得意に近づけるよう、苦手な教科から学習することが大切です。後回しにすると、いつまでも苦手のままになってしまうかもしれません。逆に得意な教科は、さらに磨きかけたものです。



以上の提案を実行するにあたって、重要なことは夏休みの一日一日を大切にすることです。誰にも平等に一日は24時間与えられています。今年度の夏休みは、44日あります。つまり、1056時間あります。全員がこれだけの時間を使うことができるのです。ただ、この時間をどう使ったかで自分自身の成長に差が出てくるのです。2学期を、大きく成長し自信あふれる姿で迎えてほしいものです。この夏、皆さんは何にチャレンジし、自分を磨くのでしょうか。今から、2学期の始業式を楽しみにしています。

## 薬物乱用防止教室

7月4日(金)に本校で薬物乱用防止教室を実施しました。これは、違法薬物に限らず、脱法ハーブなどの乱用という社会問題を中学生の年代から、その恐ろしさを理解させ、手を出さない、ノーと断る強い意志を身につけさせる目的で行われています。今回は、池上警察署少年係のスクールサポーターの杉崎様を講師としてお招きして、講話をお願いしました。DVDの上映とお話を生徒は、熱心に目と耳を傾けていました。

### 生徒の感想から[一部抜粋]

- ・薬物は脅威の一つで、手を出さず安全な道を歩み、一步一步を踏み外さないようにしたい。(3I男子)
- ・薬物は怖いし犯罪につながる。絶対に使用しない。誘われた時、強く言い返し断ることが大切だ。(1B女子)
- ・身近な人物からの誘いがあることや、依存性、身を滅ぼすことが理解できた。絶対に使わない。(1B男子)
- ・自分だけでなく家族も悲しむので、絶対に薬物の乱用はいけない。(2A女子)
- ・私の周りにも危険があるとわかった。きっぱり断る。少しでも薬物を使用する人が減ってほしい。(3A女子)
- ・「一回くらいなら大丈夫」一番危ないと知り、言葉に惑わされない。危機意識を高く持つ。(3A女子)
- ・人生の成功者までも使う薬物、もっともっと注意する。友達にも「ダメ」としっかり伝えたい。(3C女子)

## 社会を明るくする運動



7月は「社会を明るくする運動」強化月間です。今年で64回を数える運動です。保護司会の方が中心となって、「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をスローガンに、安全・安心な地域づくりを進めようという運動です。本校では、7月7日(日)に生徒会役員が武蔵新田駅前で広報活動を行いました。蒸し暑い日でしたが、参加した4名の生徒は、慣れないティッシュ配りや、アナウンスに戸惑いながらも、積極的に活動しました。中には、「頑張っね」と声をかけられて照れながらも嬉しそうにしている姿も見ることができました。用意されたティッシュもすぐに配りつくして、矢口特別出張所に集まり、共に活動した保護司の方々や矢口中、御園中、安方中の生徒と協議会を行いました。そこでは、「貴重な経験をさせていただいた」「少しでも地域に貢献したい」など前向きな意見が中学生から出ました。また、保護司の方からも中学生の力は 大切だとお話をいただきました。



12日(土)には、ゲストティーチャーをお迎えしての道徳授業地区公開講座に引き続き、蒲田西地区集會も開催されました。大森高校ダンス部の躍動感あふれるダンスで幕開け。大田区長、大田区保護司会会長も来賓として参列され、ご挨拶をいただき、徳持小学校、おなづか小学校、本校、大森高校の代表生徒による意見発表がありました。どの意見も地域とのかかわりや、自分をしっかり持つことの大切さを訴えていて、充実した内容でした。(本校生徒の発表内容については、次号で掲載予定です。)最後に、本校吹奏楽部の演奏を披露し、次年度会場校の安方中学校の校長先生のお話があり、盛況のうちに幕を閉ることができました。

## 生徒の活躍

野球部……大田区夏季大会 優勝 都大会出場 7/5

卓球部……大田区夏季大会 男子シングルス(H) 都大会、関東大会出場、(5位小管) 都大会出場  
女子シングルス(4位 M・5位 M、T) 都大会出場 7/6

剣道部……大田区夏季大会 女子団体3位(M・S・M) 7/5

バドミントン部…大田区夏季大会 女子団体優勝 7/6